

「ムサシフィロソフィーを理解し実践する人財」や「ビジョンへの挑戦者」を輩出するため、
3つのフィロソフィー・ビジョン浸透プログラムを設定しています。

BEYONDER研修

全従業員を対象としたフィロソフィー基礎研修です。フィロソフィーを理解（共感）し、行動へ繋げるための対話型プログラムとなっています。年齢・社歴・職務・部門等を問わず従業員自らが手を挙げて主体的に研修へ参加し、対話を通じてフィロソフィーへの理解を深め、研修の最後にはフィロソフィーの実践宣言をしています。国内だけではなく、プログラム内容をグローバルで共有し、各地域特性を踏まえて教育を実施しています。

ダイアログ（対話）を通じた気づきと
自分事化から、自らの挑戦を宣言する



修了実績

1036名

2024年11月末時点

Go BEYONDER研修

管理職層を対象とした選抜型研修で、「Go Far Beyond!」への挑戦を組織に浸透させていくため、トップランナーの輩出を目的に、既存の仕組や考え方の枠を超えた変革テーマをチームで企画し、提案する実践型プログラムとなっています。



変革テーマをチームで
企画し、経営層に提案

修了実績

87名

2024年11月末時点

Go Far BEYONDER研修

グローバルリーダー層を対象とした選抜型研修です。マネジメントとしてフィロソフィー・ビジョンを深く理解し、体現し、組織に浸透・定着させていく伝道者を目指すプログラムで、グローバルリーダーの人財育成プログラムとして展開しています。



フィロソフィーと方針・戦略を
深く理解し、体現できる地域
経営リーダーの育成

修了実績

42名

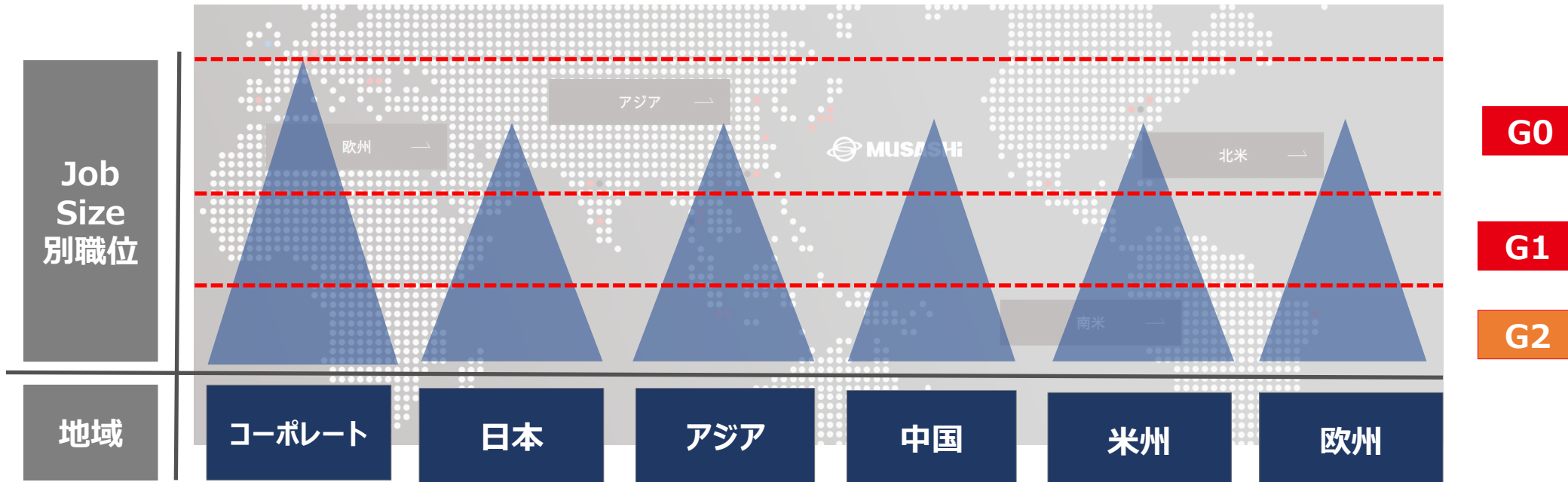
2024年11月末時点

【人財育成】 グローバル次世代リーダーの育成

■ グローバルリーダーの計画的育成

ムサシは現在、世界14カ国に36拠点の生産拠点網を有し、売り上げの85%が海外であり、従業員の85%が海外拠点の従業員になっています。ムサシではこれまでも性別、年齢、国籍、障がいなどを問わず、多様な人財が育ち、活躍できる環境の整備に取り組んできましたが、今後は個社の企業運営に留まらず、地域全体／グループ全体を俯瞰し、リーダーシップを発揮できる真のグローバルリーダーの育成に向けた取り組みを強化していきます。

現時点ではグローバルリーダーに求められるグローバル経営層コンピテンシーを育成目標として設定し、キーとなるグローバルキーポジションの後継者計画を策定し、人財育成に取り組んでいます。後継候補者の育成ニーズを踏まえ、候補者を集めてフィロソフィー・イノベーション、サステナビリティ等6つの切り口で議論し、変革に向けたアクションを決めていく研修プログラムの提供や育成的人財配置を実施していきます。



■イノベーション人財育成

人と環境が“調和”した豊かな地球社会の実現に向けて、テクノロジーを基盤にしたイノベーションの創出が重要課題であると考え、それを実現するため、イノベーション人財の育成に積極的に取り組んでいます。

2018年12月オープンしたイノベーション拠点、MUSASHI Innovation Lab CLUE（以下、CLUE）は、東三河発のイノベーション創出をミッションとしています。イノベーション創出に必要な3つの要素として、Place（日常から離れた空間）、People（ダイバーシティに富んだ人々の集まり）、Process（デザイン思考をはじめとするイノベーション創出教育）を構築し、社員のみならず地域の企業や個人にもイノベーション創出の機会を提供しています。CLUEは、新規事業の創造、事業成長、ネットワーキングによるさらなる事業拡大などを狙いとしたプログラムやワークショップを開催しています。特に、2019年より開催したイノベーション創出プログラム「東三河イノベーターズゲート」では社内公募から選抜された本気でイノベーションを目指すムサシ社員や様々な企業、市役所職員、大学の教授や学生など多様性に富んだ皆さんが参加しました。経験豊かな講師陣によるレクチャーとフィールドワークを通じて、新規事業プランを経営層に本気で提案するプログラムです。またムサシ100年ビジョン「Go Far Beyond！」への挑戦に向けて「事業創造ワークショップ」も開催しています。これば、当社のコア事業/新規事業の次世代リーダーが事業創造に必要な基本概念を理解し、変革のマインドセットを醸成することを目的としたプログラムとして、当社社外取締役の宗像義恵氏が講師を務めています。

地域の学生に向けては、未来のイノベーター育成のためクリエイティブなワークショップやインターンプログラムを地域の大学や市役所とも協力しながら提供しています。愛知県豊橋市より「共創コミュニティ創出支援事業」を受託し、地域のイノベーション人財の育成及び投資家やパートナーを繋ぐエコシステムの構築を進めています。産学官との連携を深めながら、地域と当社の相乗効果を活かした人財育成に努めています。

一方、新規事業創造のためにCLUEを日常的に利用し、他社と交流などができる企業/スタートアップパートナー制度があります。2023年度には会員企業数が15社に増加しています。

CLUEは総務省が展開する「異能vation」ネットワーク拠点として、更に東三河スタートアップ推進協議会のメンバーとして、日本のみならず世界中のイノベーション人財とのパイプラインを構築し、当社社員をはじめ地域の人たちとのオンライン・オフラインの交流機会も充実させています。

■オープンイノベーションの実践

当社のCVC活動においては、シリコンバレーやイスラエルをはじめとする世界中のスタートアップやテックカンパニーとの協業を行っています。当社社員がこのオープンイノベーション創出の取り組みに直接参画することで、アジャイル開発やリーンスタートアップといった手法を実践から学び、新たな事業創出を加速していくことを目指しています。特に未来のMobilityやIndustry4.0の実現、それをカーボンニュートラルで支えるEnergy Solution、そして最終的な目標でもある健やかで幸せな人の暮らしにつながるWell-beingにおける新規事業展開で、自動車部品メーカーの枠を超えたイノベティブな取り組みによりその実現を目指しています。

また、奈良先端科学技術大学院大学との共同開発を通じて、新事業の展開を進めるとともに、新しい領域での人財育成も目指しています。



テクノロジーを活用し、
社会課題を解決する
新規事業の創出

PLACE

日常と離れた空間
様々な出会い

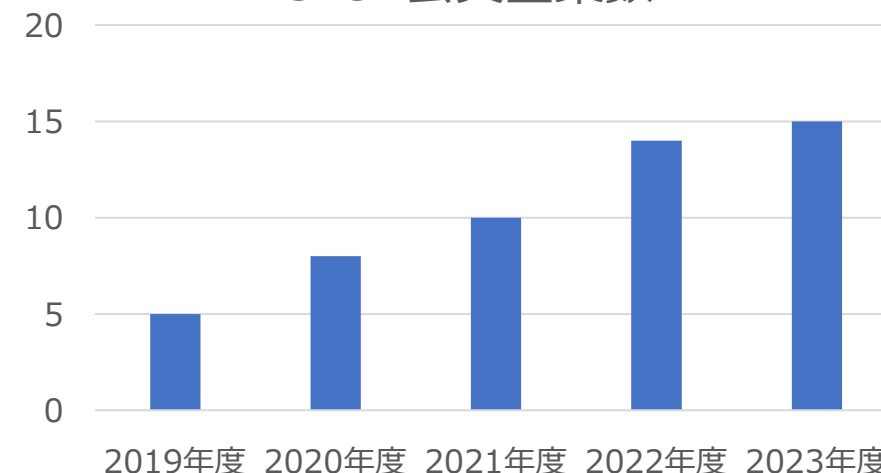
PEOPLE

多様性による化学反応

PROCESS

デザイン思考
ピッチイベント

CLUE会員企業数



■ デジタル人財育成

ムサシは、「時代をリードするテクノロジー」をコアバリューとし、業績や市場価値の向上のみならず、革新を通じて未来を創出する熱意を原動力としています。この情熱は、当社が推進する「デジタル人財育成」戦略にも色濃く反映されており、先端テクノロジーを活用した持続的な競争力強化と中長期的な価値創造の基盤となっています。

デジタルトランスフォーメーション（DX）が産業全般で標準化しつつある中、当社はこれを単なるトレンドではなく新たな成長機会と位置づけています。IoT、AI、ロボティクスの活用に加え、近年ではクラウドサービス、データサイエンス、プログラミングスキル、さらには生成AI（Generative AI）など、ビジネス価値の最大化に直結するテクノロジーを積極的に取り入れています。これらデジタル技術をインフラとして確立し、その上で人財が自在に知識とスキルを発揮できる環境を整備することで、当社は業務効率化、製品開発スピードの向上、ひいては新規事業の創出へと道を拓いています。

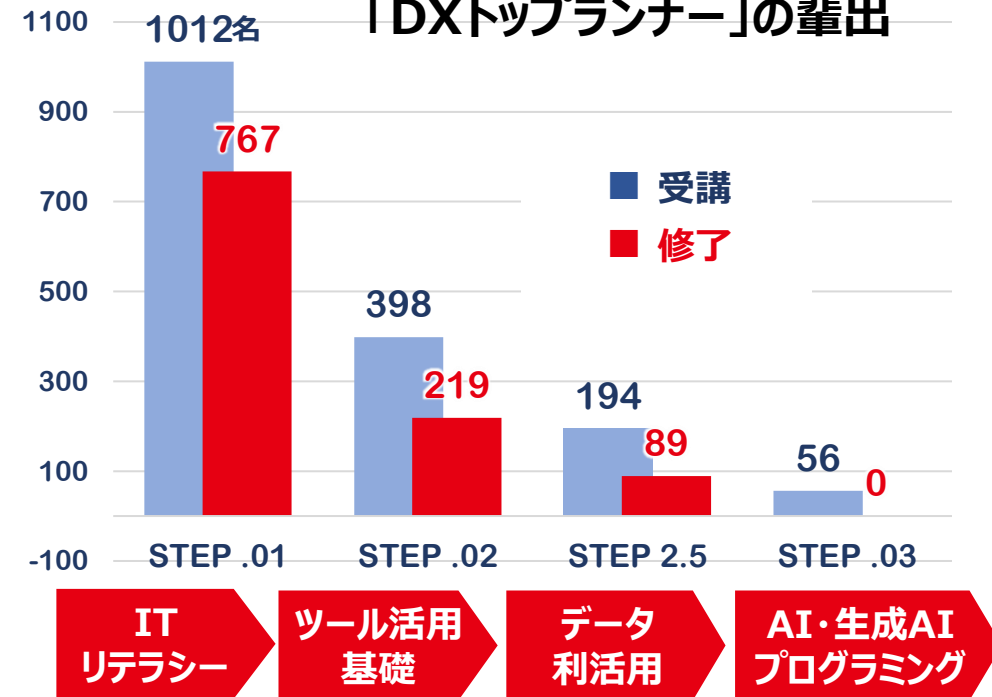
2014年から進めてきた内製化によるシステム構築の蓄積を背景に、2021年以降はローコードツールの活用を加速。デジタル技術が特定部門の特権ではなく、全社的な共通言語へと進化しています。その結果、社員一人ひとりがデジタルを活用して課題解決に挑み、社長巡視などの社内イベントでもデータ可視化や自動化ツール用いたプレゼンテーションが増加。組織全体が変革マインドセットを育み、DXを通じた価値創造が進んでいます。

ムサシの「デジタル人財育成」プログラムは、ITリテラシー教育から始まり、ビジネスインテリジェンスツールを用いた分析力強化、DXマインドの醸成、そしてAI活用やデータサイエンスをはじめとする先端領域の習得へと段階的に拡張。これにより、社員は自動車部品メーカーの枠を超えた発想や、競合優位性の確立、顧客価値の最大化に貢献できるスキルの習得を進めています。

当社が目指すのは、単なる技術者育成ではなく、デジタルを軸にした事業ポートフォリオ強化と新市場への進出です。これには、最新テクノロジーの迅速な導入を可能にするラボ環境や、アイデア創出を促すコミュニティ形成が欠かせません。社員が主体的に学び、ネットワークを広げ、ビジョンを実践する場を提供することで、組織全体が環境変化に敏捷かつ柔軟に対応できる「進化する企業」としての地位を確立します。

こうした総合的なデジタル人財戦略は、既存領域での競争力向上だけでなく、新規事業開拓やサービス展開の可能性を大きく広げます。ムサシは、積極的な技術導入と人財投資を通じて、中長期的な企業価値を創出し、変化をチャンスに変え情熱を持って期待に応えます。

最新デジタルツールを駆使できる 「DXトッパンナー」の輩出



2024年12月13日現在

	STEP.01	STEP.02	STEP2.5	STEP.03
受講	1012	398	194	56
修了	767	219	89	0